



## 2021年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年5月13日

上場会社名 株式会社イワキ 上場取引所 東  
 コード番号 6237 URL <https://www.iwakipumps.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤中 茂  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経営管理本部長 (氏名) 井上 誠 TEL 03-3254-2931  
 定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日  
 有価証券報告書提出予定日 2021年6月30日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期の連結業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	28,162	△1.7	1,706	△19.3	2,222	△13.8	2,091	△1.5
2020年3月期	28,636	△1.8	2,114	△9.6	2,578	△9.5	2,122	△1.9

(注) 包括利益 2021年3月期 2,514百万円 (48.5%) 2020年3月期 1,693百万円 (△19.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	94.90	—	9.7	7.1	6.1
2020年3月期	96.06	—	10.5	8.5	7.4

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 509百万円 2020年3月期 433百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	32,211	22,520	69.7	1,018.96
2020年3月期	30,126	20,523	68.0	930.39

(参考) 自己資本 2021年3月期 22,456百万円 2020年3月期 20,492百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	2,089	△920	149	6,936
2020年3月期	2,138	△77	△1,522	5,706

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	13.00	—	17.50	30.50	671	31.8	3.4
2021年3月期	—	8.00	—	21.00	29.00	639	30.6	3.0
2022年3月期(予想)	—	10.00	—	15.50	25.50		30.4	

### 3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,824	12.6	712	0.0	965	3.2	815	△23.7	37.26
通期	30,297	7.6	1,752	2.7	2,243	0.9	1,831	△12.4	83.78

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
 ② ①以外の会計方針の変更：無  
 ③ 会計上の見積りの変更：無  
 ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
 ② 期末自己株式数  
 ③ 期中平均株式数

2021年3月期	22,490,910株	2020年3月期	22,490,910株
2021年3月期	451,856株	2020年3月期	465,389株
2021年3月期	22,035,190株	2020年3月期	22,096,699株

(参考) 個別業績の概要

2021年3月期の個別業績（2020年4月1日～2021年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	22,293	△1.7	1,237	△14.0	1,870	△8.1	1,500	△15.7
2020年3月期	22,675	△5.2	1,439	△17.4	2,035	△12.4	1,780	△1.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	68.09	—
2020年3月期	80.58	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	27,529	18,197	66.1	825.68
2020年3月期	26,076	17,227	66.1	782.16

(参考) 自己資本 2021年3月期 18,197百万円 2020年3月期 17,227百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 経営成績等の概況(1) 当期の経営成績の概況②今後の見通し」をご覧ください。

(決算説明会資料の入手方法)

当社は、2021年5月31日に機関投資家及びアナリスト向け決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明会資料は、事前に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(表示方法の変更) .....	11
(セグメント情報等) .....	11
(1株当たり情報) .....	12
(重要な後発事象) .....	13

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### ① 当期の経営成績

当連結会計年度における世界経済は、年度前半は新型コロナウイルスの感染拡大に伴う経済活動の自粛等の影響により急激に悪化いたしました。感染状況が下火になるとともに経済活動が再開されました。しかしながら、年度後半も依然として新型コロナウイルスによる不透明な状況は継続しております。日本経済においても2020年5月の緊急事態宣言解除以降、経済活動の再開とともに設備投資も回復基調にありますが、新型コロナウイルスの感染状況は一進一退で、予断を許さない状況となっております。

こうした状況の下、国内は「CS向上で勝つ」を基本方針に活動してまいりました。また、海外においては世界15ヵ国21社の関係会社と連携し販売拡大を図ってまいりました。引き続き「イワキグループ10年ビジョン」定量目標「2025年3月期連結売上高400億円、営業利益率10%」達成に向けた各種施策の実行を更に加速させ、企業価値向上を図ってまいります。

加えて、当社グループはお客様への供給責任を果たすべく、引き続きテレワーク等の新型コロナウイルス感染拡大抑制要請への対応や社内外における感染防止策を講じつつ、製品供給を継続してまいります。

その結果、市場別では半導体・液晶市場、表面処理装置市場は前年比増収となりましたが、それ以外の市場においては、コロナ禍による設備投資停滞の影響を受けた医療機器市場を中心に前年比減収となりました。

地域別では、国内は、通期を通して医療機器市場が振るわず、売上高は16,686百万円（前年比3.9%減）となりました。海外は回復基調にありますが、年度前半のコロナ禍による影響は大きく、米国の売上高は3,543百万円（前年比13.4%減）となりました。欧州は米国同様コロナ禍による影響を受けておりますが、今期より連結子会社となりましたIwaki Nordic A/S（イワキノルディック）及び同社子会社のIwaki Suomi Oy、Iwaki Norge AS及びIwaki Sverige ABの損益を当第3四半期より取り込んだ結果、売上高は2,963百万円（前年比11.0%増）となりました。アジア地域は、台湾・韓国の半導体・液晶市場、表面処理装置市場向けが活況ですが、シンガポールの水処理市場向けを中心にコロナ禍による影響を受けた結果、売上高は2,186百万円（前年比3.6%減）となりました。中国は半導体・液晶、医療機器市場向け需要好調が継続しており、売上高は1,768百万円（前年比45.2%増）となりました。

製品別では、主力製品である定量ポンプは引き続き堅調に推移しております。マグネットポンプは回復基調にあり、当第4四半期の売上水準は従前水準並みに回復しておりますが、これまでの営業訪問制限等の影響が残り、通期では低調な結果となりました。半導体・液晶市場向け空気駆動ポンプは引き続き好調に推移しております。

このような状況の中、当社グループの当連結会計年度の連結売上高は28,162百万円（前年比1.7%減）となりました。

利益面では、売上減収、販管費増加の影響を受け、営業利益は1,706百万円（前年比19.3%減）、経常利益は2,222百万円（前年比13.8%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は2,091百万円（前年比1.5%減）となりました。

また、当社グループはケミカルポンプ事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

#### ② 今後の見通し

今後の業績見通しにつきましては、新型コロナウイルスの感染拡大に対する経済への影響が不透明ではありますが、設備投資動向の回復もみられ、当社グループの受注も堅調に増加していることから、売上は増加する見通しにあります。

このような状況の中、国内は引き続き「CS向上で勝つ」を基本方針に、リプレイス需要や保守サービスの取り込みを積極的に進め活動してまいります。また海外においては、海外関係会社との連携をより一層深め、更なる市場拡大を図ってまいります。

以上により、2022年3月期の連結業績につきましては、売上高は30,297百万円（前年比7.6%増）、営業利益は1,752百万円（前年比2.7%増）、経常利益は2,243百万円（前年比0.9%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,831百万円（前年比12.4%減）を見込んでおります。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

(2) 当期の財政状態の概況

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当連結会計年度末における流動資産は22,724百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,188百万円増加いたしました。これは主に、原材料及び貯蔵品が203百万円減少した一方で、現金及び預金が1,090百万円、商品及び製品が312百万円増加したことによるものであります。固定資産は9,486百万円となり、前連結会計年度末に比べ896百万円増加いたしました。これは主に、のれんが767百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、32,211百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,085百万円増加いたしました。

(負債の部)

当連結会計年度末における流動負債は7,733百万円となり、前連結会計年度末に比べ72百万円増加いたしました。これは主に、支払手形及び買掛金が876百万円減少した一方で、電子記録債務が675百万円、未払法人税等が177百万円増加したことによるものであります。固定負債は1,957百万円となり、前連結会計年度末に比べ16百万円増加いたしました。これは主に、退職給付に係る負債が647百万円減少した一方で、長期借入金が637百万円、リース債務が49百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、9,691百万円となり、前連結会計年度末に比べ88百万円増加いたしました。

(純資産の部)

当連結会計年度末における純資産合計は22,520百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,996百万円増加いたしました。これは主に、利益剰余金が1,529百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は69.7%（前連結会計年度末は68.0%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は6,936百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,229百万円増加（前連結会計年度は454百万円の増加）いたしました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動の結果、資金は2,089百万円増加（前連結会計年度は2,138百万円の増加）いたしました。これは主に、税金等調整前当期純利益（2,596百万円）などによる資金増加要因が、法人税等の支払額（277百万円）などによる資金減少要因を上回ったためであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動の結果、資金は920百万円減少（前連結会計年度は77百万円の減少）いたしました。これは主に、有形及び無形固定資産の取得（594百万円）などによる資金減少要因が、定期預金の払い戻しによる収入（342百万円）などによる資金増加要因を上回ったためであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動の結果、資金は149百万円増加（前連結会計年度は1,522百万円の減少）いたしました。これは主に、長期借入れによる収入（750百万円）などによる資金増加要因が、配当金の支払額（560百万円）などによる資金減少要因を上回ったためであります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,037,142	7,127,637
受取手形及び売掛金	6,567,089	6,396,840
電子記録債権	3,006,973	3,168,898
商品及び製品	2,274,529	2,587,283
仕掛品	41,866	57,518
原材料及び貯蔵品	3,334,700	3,131,450
その他	297,927	282,115
貸倒引当金	△24,120	△26,955
流動資産合計	21,536,109	22,724,788
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,350,481	7,571,174
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,814,876	△3,988,958
建物及び構築物(純額)	3,535,605	3,582,216
機械装置及び運搬具	2,821,272	3,005,576
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,409,334	△2,563,625
機械装置及び運搬具(純額)	411,937	441,951
工具、器具及び備品	1,882,702	2,013,058
減価償却累計額及び減損損失累計額	△1,557,037	△1,675,948
工具、器具及び備品(純額)	325,664	337,110
土地	1,039,680	1,041,934
リース資産	282,368	343,294
減価償却累計額	△138,730	△140,243
リース資産(純額)	143,637	203,051
建設仮勘定	129,925	84,481
その他	30,117	37,184
減価償却累計額	△22,400	△28,490
その他(純額)	7,716	8,694
有形固定資産合計	5,594,168	5,699,439
無形固定資産		
のれん	1,764	769,340
商標権	46,116	33,044
その他	258,369	333,210
無形固定資産合計	306,250	1,135,596
投資その他の資産		
投資有価証券	1,743,860	1,893,584
繰延税金資産	669,176	460,137
その他	277,068	298,217
投資その他の資産合計	2,690,105	2,651,939
固定資産合計	8,590,524	9,486,975
資産合計	30,126,634	32,211,764

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,681,495	3,804,556
電子記録債務	—	675,571
短期借入金	768,050	820,592
1年内返済予定の長期借入金	—	75,000
リース債務	55,903	76,259
未払法人税等	103,628	280,804
賞与引当金	725,113	752,791
役員賞与引当金	43,080	90,332
製品保証引当金	71,156	73,235
建物解体費用引当金	11,400	—
その他	1,201,622	1,084,479
流動負債合計	7,661,449	7,733,624
固定負債		
長期借入金	—	637,500
リース債務	105,203	154,294
役員退職慰労引当金	51,687	—
退職給付に係る負債	912,345	264,352
資産除去債務	185,555	196,119
その他	686,570	705,395
固定負債合計	1,941,361	1,957,661
負債合計	9,602,811	9,691,286
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,044,691	1,044,691
資本剰余金	675,803	675,384
利益剰余金	19,143,574	20,673,009
自己株式	△475,730	△456,247
株主資本合計	20,388,338	21,936,836
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	88,669	102,329
為替換算調整勘定	150,937	123,917
退職給付に係る調整累計額	△135,633	293,781
その他の包括利益累計額合計	103,974	520,029
非支配株主持分	31,510	63,611
純資産合計	20,523,823	22,520,477
負債純資産合計	30,126,634	32,211,764

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高	28,636,597	28,162,392
売上原価	18,829,883	18,459,042
売上総利益	9,806,713	9,703,349
販売費及び一般管理費	7,692,467	7,996,815
営業利益	2,114,246	1,706,534
営業外収益		
受取利息	12,273	7,438
受取配当金	20,874	21,902
持分法による投資利益	433,208	509,391
その他	83,565	50,321
営業外収益合計	549,922	589,054
営業外費用		
支払利息	30,340	24,553
為替差損	33,280	23,965
譲渡制限付株式報酬償却損	6,800	6,944
その他	15,199	18,062
営業外費用合計	85,621	73,525
経常利益	2,578,547	2,222,063
特別利益		
固定資産売却益	9,111	243
投資有価証券売却益	153,234	—
段階取得に係る差益	—	381,161
特別利益合計	162,345	381,405
特別損失		
固定資産除却損	2,021	7,164
投資有価証券売却損	8,756	—
設備投資分担金	18,000	—
建物解体費用引当金繰入額	11,400	—
特別損失合計	40,177	7,164
税金等調整前当期純利益	2,700,715	2,596,303
法人税、住民税及び事業税	458,082	494,677
法人税等調整額	97,195	1,576
法人税等合計	555,277	496,253
当期純利益	2,145,437	2,100,049
非支配株主に帰属する当期純利益	22,881	8,855
親会社株主に帰属する当期純利益	2,122,555	2,091,193

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	2,145,437	2,100,049
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△143,289	13,862
為替換算調整勘定	△57,624	△52,157
退職給付に係る調整額	△217,510	429,414
持分法適用会社に対する持分相当額	△33,170	23,766
その他の包括利益合計	△451,595	414,887
包括利益	1,693,842	2,514,937
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,670,569	2,507,249
非支配株主に係る包括利益	23,272	7,687

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,044,691	664,691	17,687,437	△559	19,396,260
当期変動額					
剰余金の配当			△666,419		△666,419
親会社株主に帰属する当期純利益			2,122,555		2,122,555
自己株式の取得				△500,088	△500,088
自己株式の処分		1,676		24,917	26,594
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		9,435			9,435
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	11,112	1,456,136	△475,170	992,078
当期末残高	1,044,691	675,803	19,143,574	△475,730	20,388,338

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	232,113	241,969	81,877	555,960	196,127	20,148,347
当期変動額						
剰余金の配当						△666,419
親会社株主に帰属する当期純利益						2,122,555
自己株式の取得						△500,088
自己株式の処分						26,594
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動						9,435
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△143,443	△91,031	△217,510	△451,986	△164,616	△616,602
当期変動額合計	△143,443	△91,031	△217,510	△451,986	△164,616	375,475
当期末残高	88,669	150,937	△135,633	103,974	31,510	20,523,823

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,044,691	675,803	19,143,574	△475,730	20,388,338
当期変動額					
剰余金の配当			△561,759		△561,759
親会社株主に帰属する当期純利益			2,091,193		2,091,193
自己株式の処分		△419		19,482	19,063
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△419	1,529,434	19,482	1,548,498
当期末残高	1,044,691	675,384	20,673,009	△456,247	21,936,836

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	88,669	150,937	△135,633	103,974	31,510	20,523,823
当期変動額						
剰余金の配当						△561,759
親会社株主に帰属する当期純利益						2,091,193
自己株式の処分						19,063
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	13,660	△27,019	429,414	416,055	32,100	448,156
当期変動額合計	13,660	△27,019	429,414	416,055	32,100	1,996,654
当期末残高	102,329	123,917	293,781	520,029	63,611	22,520,477

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,700,715	2,596,303
減価償却費	649,460	725,795
のれん償却額	1,008	39,832
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	2,709	△955
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△156,028	26,713
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△96,920	47,037
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△60,222	△27,924
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	—	△51,687
受取利息及び受取配当金	△33,148	△29,340
支払利息	30,340	24,553
投資有価証券売却損益 (△は益)	△144,477	—
為替差損益 (△は益)	13,416	32,170
持分法による投資損益 (△は益)	△433,208	△509,391
段階取得に係る差損益 (△は益)	—	△381,161
保険解約返戻金	△53,883	—
売上債権の増減額 (△は増加)	15,941	49,062
たな卸資産の増減額 (△は増加)	79,031	7,477
仕入債務の増減額 (△は減少)	△481,353	△244,575
未払金の増減額 (△は減少)	25,450	△85,764
未払費用の増減額 (△は減少)	△142,665	42,893
未払消費税等の増減額 (△は減少)	278,800	△267,890
その他	135,142	33,539
小計	2,330,108	2,026,686
利息及び配当金の受取額	433,285	358,225
利息の支払額	△24,060	△17,739
法人税等の支払額	△601,209	△277,642
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,138,123	2,089,531
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△247,749	△213,621
定期預金の払戻による収入	244,116	342,008
有価証券の取得による支出	△27,589	—
有価証券の償還による収入	82,489	—
有形及び無形固定資産の取得による支出	△691,320	△594,693
有形及び無形固定資産の売却による収入	10,077	770
投資有価証券の売却による収入	529,904	—
保険積立金の解約による収入	59,461	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△442,071
その他	△37,087	△12,506
投資活動によるキャッシュ・フロー	△77,699	△920,113
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△112,411	107,249
長期借入れによる収入	—	750,000
長期借入金の返済による支出	—	△37,500
リース債務の返済による支出	△65,880	△53,913
自己株式の取得による支出	△500,088	—
配当金の支払額	△665,365	△560,932
新規連結子会社の旧株主に対する配当金の支払額	—	△50,172
非支配株主への配当金の支払額	△16,765	△5,653
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	△161,686	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,522,198	149,076
現金及び現金同等物に係る換算差額	△84,075	△89,087
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	454,150	1,229,406
現金及び現金同等物の期首残高	5,252,576	5,706,726
現金及び現金同等物の期末残高	5,706,726	6,936,133

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

(連結損益計算書)

前連結会計年度において、「営業外費用」の「その他」に含めていた「譲渡制限付株式報酬償却損」は、金額的重要性が増したため、当連結会計年度より独立掲記することとしました。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結損益計算書において、「営業外費用」の「その他」に表示していた21,999千円は、「譲渡制限付株式報酬償却損」6,800千円、「その他」15,199千円として組替えております。

(連結キャッシュ・フロー計算書)

前連結会計年度において、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「短期借入れによる収入」及び「短期借入金の返済による支出」は総額で表示していましたが、借入期間が短く、かつ回転が速い項目であるため、当連結会計年度より、「短期借入金の純増減額(△は減少)」と純額表示に変更しております。この表示方法の変更を反映させるため、前連結会計年度の連結財務諸表の組替えを行っております。

この結果、前連結会計年度の連結キャッシュ・フロー計算書において、「財務活動によるキャッシュ・フロー」の「短期借入れによる収入」187,588千円、「短期借入金の返済による支出」△300,000千円は、「短期借入金の純増減額(△は減少)」△112,411千円として組替えております。

(セグメント情報等)

a. セグメント情報

当社グループはケミカルポンプ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

b. 関連情報

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

外部顧客への売上高	マグネットポンプ	定量ポンプ	空気駆動ポンプ	回転容積ポンプ	合計
	9,779,656	5,184,128	1,953,975	2,632,965	
	エアーポンプ	システム製品	仕入商品	その他	
	1,527,623	1,454,673	2,621,428	3,482,145	28,636,597

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位:千円)

日本	ヨーロッパ	アメリカ	アジア	中国	その他	合計
17,369,784	2,670,924	4,093,197	2,269,341	1,218,445	1,014,904	28,636,597

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	ヨーロッパ	アメリカ	アジア	合計
4,825,465	525,101	190,987	52,614	5,594,168

3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高で連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものが存在しないため、記載を省略しております。

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

## 1. 製品及びサービスごとの情報

(単位:千円)

外部顧客への売上高	マグネットポンプ	定量ポンプ	空気駆動ポンプ	回転容積ポンプ	合計
	9,044,181	5,211,942	2,687,164	2,134,797	
	エアーポンプ	システム製品	仕入商品	その他	
1,589,987	1,419,265	2,575,477	3,499,577	28,162,392	

## 2. 地域ごとの情報

## (1) 売上高

(単位:千円)

日本	ヨーロッパ	アメリカ	アジア	中国	その他	合計
16,686,089	2,963,399	3,543,310	2,186,612	1,768,836	1,014,145	28,162,392

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

## (2) 有形固定資産

(単位:千円)

日本	ヨーロッパ	アメリカ	アジア	合計
4,819,080	661,234	170,342	48,782	5,699,439

## 3. 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高で連結損益計算書の売上高の10%以上を占めるものが存在しないため、記載を省略しております。

## c. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報

該当事項はありません。

## d. 報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報

当社グループはケミカルポンプ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## e. 報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報

該当事項はありません。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	930.39円	1,018.96円
1株当たり当期純利益	96.06円	94.90円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載していません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	2,122,555	2,091,193
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期 純利益(千円)	2,122,555	2,091,193
普通株式の期中平均株式数(株)	22,096,699	22,035,190

(重要な後発事象)

(自己株式の取得)

当社は、2021年4月16日開催の取締役会において、下記のとおり、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議しました。

1. 自己株式の取得を行う理由

資本効率の向上及び経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能にするとともに、1株当たりの株主価値を高め、株主様への利益還元を充実させるため。

2. 取得に係る事項の内容

- |                |   |
|----------------|---|
| (1) 取得対象株式の種類  | 当社普通株式  |
| (2) 取得し得る株式の総数 | 270,000株(上限)<br>(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合1.23%) |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 200,000,000円(上限)                              |
| (4) 取得期間       | 2021年5月14日～2021年6月30日                         |
| (5) 取得方法       | 東京証券取引所における市場買付(証券会社による取引一任方式)                |